

平成 23 年 6 月 1 日

“KIBO ROBOT PROJECT” 公式ホームページ開設について

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直 以下 電通）は、東京大学先端科学技術研究センター（所長：中野 義昭 以下 先端研）／株式会社ロボ・ガレージ（社長：高橋 智隆 以下 ロボ・ガレージ）／宇宙航空研究開発機構（理事長：立川 敬二 以下 JAXA）と共同で研究を進めている、国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の滞在型ロボットプロジェクト、“KIBO ROBOT PROJECT”に関する公式ホームページを6月1日（水）より公開いたします。

本プロジェクトは、JAXAの「きぼう」を利用した社会課題解決テーマのフィジビリティスタディ提案募集に、電通と先端研とロボ・ガレージが共同で応募し、採択されたものです。平成26年頃に「きぼう」で日本人宇宙飛行士と共に宇宙に滞在する、ヒト型のコミュニケーションロボットをつくることを目指しています。

近年は生き方の多様化にともない、高齢者だけでなくさまざまな世代において、独りで暮らす方が増加しています。この「単身化社会」におけるコミュニケーションレスから発生する問題について、本プロジェクトの研究成果を「ロボットという新しいインターフェース」による課題解決につなげていきます。ヒト型のロボットであることでロボットが擬人化されやすくなり、より円滑なコミュニケーションがとりやすくなると思えました。

ホームページでは、ミッションやコンセプト、スケジュールなどを掲示しながら、ロボットが宇宙飛行士に向かって発する言葉も募集します。心理学的な見地での研究と共に、一般の方からの意見も役立てるためです。また、女性の視点から研究開発経過をレポートする Twitter コンテンツも連動させて、より親しみやすいサイトにしました。本プロジェクトの活動を広く知って頂きながら、宇宙開発やロボット研究が日本の未来に貢献できることを願っています。

